

おもな内容

平成18年度決算報告 ~
飲酒運転等の罰則強化について..... ~

広	報	Φ
な	かい	い



お月見会(井ノ口幼稚園)
~昔からの風習を今に伝える~

園児たちが月見団子づくりに挑戦。
地域のおじいちゃん・おばあちゃんの会
「ツルの会」の皆さんが、おだんごづくり
を教え、お月見の風習についてのお話を
してくれました。

10 2007.OCT

平成18年度決算報告

平成18年度における一般会計及び4特別会計、企業会計の決算状況が、9月の町議会定例会で認定されました。町の会計は町議会で可決された予算に基づき事業を行っておりますが、皆様が納めた税金などがどのように使われたかをお知らせします。

決算総額は、72億6,837万円となりました。

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	42億5,604万円	39億8,604万円	2億7,000万円
* 特別交付税の減等により歳入6.3%減 * 投資的支出の減等により歳出7.6%減			
国民健康保険特別会計	9億4,008万円	9億3,465万円	543万円
* 国民健康保険税収納率88.8%(0.3%減) * 保険給付費4.7%増			
老人保健特別会計	5億8,767万円	5億6,560万円	2,207万円
* 医療件数は3.3%減、医療費総額は9.3%減			
介護保険特別会計	5億1,684万円	5億662万円	1,022万円
* 介護保険料収納率98.8%(0.3%増) * 保険給付費6.3%増			
下水道事業特別会計	8億6,676万円	8億3,886万円	2,790万円
* 北窪、宮向、宮前、宮原地内の枝線築造工事実施 * 公共下水道接続率50.6%			
水道事業会計 (企業会計)	収益的収入 3億685万円	収益的支出 2億5,920万円	4,765万円
	資本的収入 7,965万円	資本的支出 1億7,740万円	9,775万円
* 節水機器の普及や節水意識の高まりにより水道料金収入2.8%減			
合計	75億5,389万円	72億6,837万円	2億8,552万円

休憩所を整備



(ふれあいと交流の里づくり事業)

一般会計

中村小学校施設工事により、全ての学校施設の耐震補強が完了しました。また、平成14年度から工事を開始した町道砂口南が丘線道路改良工事も完了しました。

歳入では、総額の70.9%を占める町税が1.1%増となりましたが、特別交付税の減等により総額では6.3%減となりました。

また、財政の弾力性を示す経常収支比率は80.5%であり、平成17年度に引き続き、借入金をすることなく運営を行いました。一般会計における借入金残高は27億9,574万円、積立金残高は9億1,443万円となっております。

国民健康保険特別会計

被保険者は毎年増加傾向で前年より28人、55歳帯増加したこと等により、医療機関で治療を受けた場合に支払いを行なう療養給付費等が増加し、保険給付費全体が4.7%増となりました。

また、人間ドック費用の補助や骨密度測定を行うなど、疾病予防や医療給付の適正化対策に努めました。

老人保健特別会計

75歳以上の方及び65歳以上で一定の障害がある方に対し、医療費の給付を行いました。制度改正により、平成18年10月から現役並み所得がある高齢者については、自己負担割合が現役世代の方と同じ3割負担となり、また、医療費の自己負担限度額も引き上げられました。

医療件数は25,310件と前年度比3.2%減、医療費総額は9.3%減となりました。

介護保険特別会計

従来の介護給付に加え、要介護となることを防ぐため、要支援の方を対象とした新予防給付及び介護予防を目的とした地域支援事業が平成18年4月から開始されました。保険給付費については、制度の普及や定着により前年度比6.3%増となりました。また、制度改正に伴う介護保険システムの改修が平成19年度への繰越事業となり、3,37万円を繰り越しました。

下水道事業特別会計

河川や地下水などの生活環境保全のため、北窪・宮向・宮前・宮原地内の枝線築造工事の面整備を実施しました。整備済み区域面積は211.7haに拡がり、計画全面積の52.4%、下水道接続率は50.6%となりました。

下水道事業における借入金残高は、49億6,556万円となっております。

水道事業会計

より良いライフラインの確保や水道施設整備の充実を図りつつ、安くおいしい飲料水の安定的供給に努めました。

また、水道料金収入については、給水戸数は増加していますが、節水機器の普及や水道水はなれ等が影響し、2.8%(785万円)減となりました。水道事業における借入金残高は、15億2,533万円となっております。

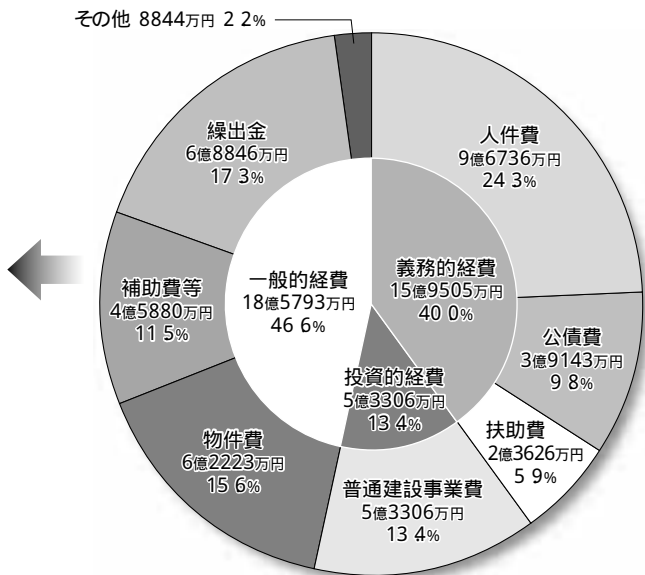
実施した主な事業

事業名	決算額	町民1人あたり	事業名	決算額	町民1人あたり
総務関係			農業関係		
安全監視員設置事業	417万円	414円	農道整備事業(井ノ口東地区)	538万円	535円
庁舎施設改修工事業	223万円	222円	地籍調査事業	1,243万円	1,235円
庁舎耐震調査事業	200万円	199円	酪農振興推進事業	277万円	275円
広域連携・地域間交流事業	82万円	81円	農産物生産支援活性化事業	120万円	119円
広報・広聴活動事業	447万円	444円	商工関係		
生活交通維持対策事業	404万円	401円	中小企業振興融資事業	700万円	696円
チャイルドシート購入補助事業	17万円	17円	商工振興会等支援事業	476万円	473円
地域情報化事業	957万円	951円	美・緑なかいフェスティバル補助事業	360万円	358円
男女共同参画事業	30万円	30円	ふれあいと交流の里づくり事業	3,224万円	3,203円
民生関係			土木関係		
社会福祉協議会補助事業	3,005万円	2,986円	砂口南が丘線道路改良事業	4,178万円	4,151円
介護予防生活支援事業	591万円	587円	生活関連道路等整備事業	6,451万円	6,410円
生きがい事業団支援事業	392万円	390円	人にやさしい街づくり事業	536万円	533円
中井町地域作業所運営費補助事業	1,289万円	1,281円	境幹線道路改良事業	5,180万円	5,147円
重度障害者タクシー券助成事業	133万円	132円	急傾斜地崩壊防止対策事業	1,158万円	1,151円
小児医療費助成事業	3,444万円	3,422円	下水道事業特別会計繰出金	4億6,174万円	45,880円
放課後児童健全育成事業	1,059万円	1,052円	消防関係		
井ノ口保育園移転新築事業	1,978万円	1,965円	足柄消防組合負担金	1億4,091万円	14,001円
中村保育園耐震補強等改修工事	2,540万円	2,524円	防火水槽設置事業	693万円	689円
国民健康保険特別会計繰出金	7,922万円	7,872円	地震対策支援事業	724万円	719円
老人保健特別会計繰出金	4,021万円	3,995円	教育関係		
介護保険特別会計繰出金	1億729万円	10,317円	外国人講師設置事業	464万円	461円
衛生関係			教育支援センター設置事業	287万円	285円
ガン検診・基本健診等健康管理支援事業	2,514万円	2,498円	学校生活支援者派遣事業	503万円	500円
転倒・骨折予防事業	75万円	75円	学校施設整備及び耐震補強事業	9,160万円	9,102円
母子保健事業	459万円	456円	読書活動推進事業	101万円	100円
不法投棄防止事業	211万円	210円	青少年ふれあい交流事業(戸沢村)	150万円	149円
足柄東部清掃組合負担金	8,711万円	8,656円	青少年交流洋上体験研修事業	65万円	65円
合併処理浄化槽整備事業	700万円	696円	生涯学習推進事業	93万円	92円
水道事業会計繰出金	2,570万円	2,554円	芸術文化講演会事業	150万円	149円

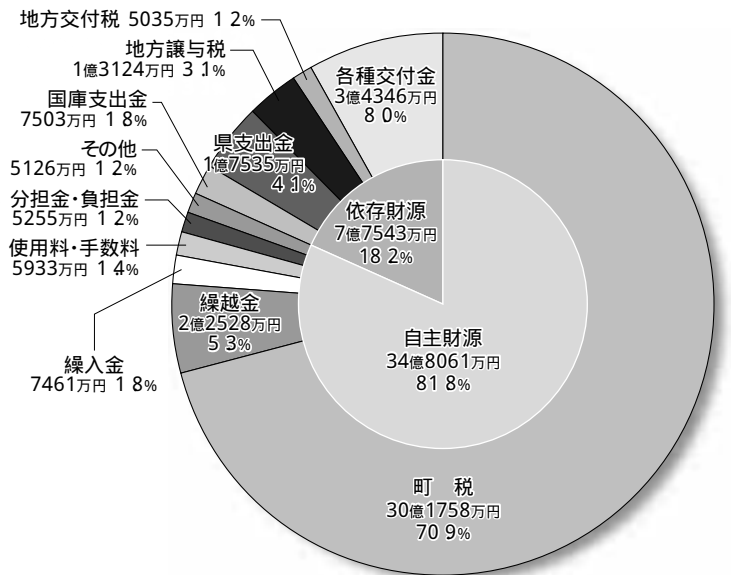


一般会計の概要

歳出総額 39億8,604万円



歳入総額 42億5,604万円



●町民1人あたりの目的別歳出決算額

土木費 1人あたり 93,857円		民生費 1人あたり 80,504円	
総務費 1人あたり 64,876円		教育費 1人あたり 44,821円	
公債費 1人あたり 38,895円		衛生費 1人あたり 27,020円	
消防費 1人あたり 18,450円		農業費 1人あたり 10,050円	
議会費 1人あたり 9,782円		商工費 1人あたり 7,730円	
その他 1人あたり 84円			
合計 1人あたり 396,069円			

●町民1人あたりの科目別歳入決算額

		1人あたり
自主財源	町税	299,839円
	個人町民税	53,991円
	法人町民税	62,519円
	固定資産税	172,057円
	軽自動車税	1,842円
	町たばこ税	7,884円
	砂利採取税	1,546円
	分担金及び負担金	5,221円
	使用料及び手数料	5,895円
	財産収入	330円
寄付金	30円	
繰入金	7,413円	
繰越金	22,385円	
諸収入	4,734円	
自主財源計		345,847円
依存財源	地方譲与税	13,040円
	利子割交付金等	1,549円
	地方消費税交付金	15,913円
	ゴルフ場利用税交付金	4,174円
	自動車取得税交付金	5,785円
	地方特例交付金	6,372円
	地方交付税	5,003円
	交通安全対策特別交付金	335円
	国庫支出金	7,456円
	県支出金	17,424円
町債	0円	
依存財源計		77,051円
合計		422,898円

平成19年3月31日現在 人口10,064人

●町民1人あたりの性質別歳出決算額

		1人あたり	内 容	
人件費	議員・委員報酬	9,723円	町議会議員や各種委員の手当	
	職員給与	69,034円	町職員の給与	
	その他の	17,364円	職員退職手当や共済組合負担金等	
公債費	38,895円	借入金返済金		
扶助費	23,476円	障害者等社会福祉支援費、児童手当、小児医療費助成、育児奨学金等		
普通建設事業費	52,967円	砂口南が丘線道路改良工事、生活関連道路整備工事、中村保育園耐震補強工事、中村小学校体育館耐震補強及び改修工事、中井中学校体育館改修工事等		
物件費	賃金	8,025円	学童保育、外国語指導、教育支援センター相談員等賃金	
	旅費	704円	出張旅費等	
	交際費	117円	町長、議長、教育長等交際費	
	需用費	消耗品費	3,613円	事務用品、用紙代等
		燃料費	812円	自動車燃料、灯油代等
		食糧費	374円	備蓄食料、学童保育おやつ等
		印刷製本費	1,435円	広報・おしらせ版印刷、各種印刷物等
		光熱水費	4,737円	電気料、水道料
		修繕料	2,281円	防犯灯修繕、施設・備品修繕
		その他	634円	保育園給食材料、医薬品購入費等
	役務費	1,812円	郵送料、電話料、保険料等	
	委託料	27,963円	水質検査、測量、耐震調査、井ノ口保育園建設実施設計等委託	
	使用料及び賃借料	6,861円	機器借上料、自動車借上料等	
	原材料費	452円	道路補修材、木材、砂等	
備品購入費	2,005円	教育用備品、管理用備品等		
補助費等	45,589円	自治会運営助成、清掃・衛生・消防組合負担金、社会福祉協議会・地域作業所・生きがい事業団等運営補助、各種団体補助等		
繰出金	68,408円	国民健康保険・老人保健・介護保険・下水道事業特別会計への繰出し		
その他	8,788円	積立金、投資、維持補修費等		
合計	396,069円			

中井町のバランスシート

資産総額 240億6261万円

これは年度末に町が保有するすべての資産・負債などを総括的に表示したものです。国から示された全国統一の基準に沿って昭和44年度から現在までの決算数値を基に作成しました。作成対象会計は、一般会計のみです。（単位：万円）

借方 資金をどのように使っているかを示します。		貸方 資金をどのように集めたかを示します。	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
総務費	72,265	民生費	80,028
衛生費	18,841	農業費	99,158
商工費	5,065	土木費	1,452,110
消防費	20,852	教育費	468,937
		有形固定資産合計	2,217,256
2. 投資等		2. 流動負債	
投資及び出資金	38,380	翌年度償還予定額	30,163
貸付金	0	翌年度繰上充資金	0
基金		その他	0
特定目的基金	33,251		
土地開発基金	17,347	流動負債合計	30,163
定額運用基金	0		
基金計	50,598	負債合計	348,175
退職手当組合積立基金	8,494		
投資等合計	97,472		
3. 流動資産		[正味資産の部]	
現金・預金	57,594	国庫支出金	218,107
減価基金	580	都道府県支出金	211,658
歳計現金	26,999	一般財源等	1,628,321
		正味資産合計	2,058,086
現金預金計	85,173		
未収金		負債・正味資産合計	2,406,261
地方税	6,215		
その他	145		
未収金計	6,360		
流動資産合計	91,533		
資産合計	2,406,261		

有形固定資産
土地・建物・備品・車両などが含まれます。土地は買った時の価格のままで計上しており、その他建設物や備品は減価償却をしています。

投資
関係団体への出資金や特定目的のための基金など、投資的な資産です。

流動資産
現金や必要に応じてすぐに現金化できる基金など、流動的な資産です。

負債
資産形成のために借り入れたお金の残金や、全職員が退職した場合の退職金などを計上しています。

正味資産
資産形成のために充てた国や県の支出金、税などを計上しています。

* 債務負担行為に関する情報
 物件の購入等に係るもの 0万円（本表に計上したものを除く）
 債務保証又は損失補償に係るもの 50,000万円（本表に計上したものを除く）
 利子補給等に係るもの 74万円（本表に計上したものを除く）
 （平成19年3月31日現在）

飲酒運転等の罰則強化について



飲酒運転は、全国で発生する死亡交通事故の1割を占めると言われています。昨年、松田警察所管内では6件の飲酒運転による交通事故が発生しました。「自分だけは、事故を起こさない」「捕まらなければいい」などと考えていると重大な事故を起こしてしまいます。悲劇を繰り返さないために、一人一人が自覚し、飲酒運転、悪質・危険運転を根絶しましょう。

道路交通法の一部を改正する法律が9月19日に施行されましたので、概要についてお知らせします。

飲酒運転等の罰則強化

改正前

酒酔い運転

または

麻薬等運転

最高

懲役3年
または
罰金50万円

改正後

最高

懲役5年
または
罰金100万円

酒気帯び運転

または

過労運転等

最高

懲役1年
または
罰金30万円

最高

懲役3年
または
罰金50万円

飲酒検知拒否に対する罰則強化

改正前

最高

罰金30万円

改正後

最高

懲役3年
または
罰金50万円



逃げちゃだめ!



人身事故を起こした運転者の救護義務違反(ひき逃げ)に対する罰則強化

改正前

最高

懲役5年
または
罰金50万円

改正後

最高

懲役10年
または
罰金100万円

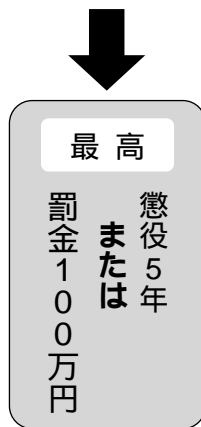
飲酒運転を容認・助長等する行為も厳罰に

車両提供の禁止

酒気を帯びていて飲酒運転をするおそれのある者に車両を提供した者に対する罰則



飲んだ人に車を貸さない!



酒類提供の禁止

飲酒運転をするおそれのある者に酒類を提供した者に対する罰則



乗る人に飲ませない!



飲酒運転車同乗の禁止

運転者の酒気帯び運転・酒酔い運転を知りながら、車両に乗せてくれるよう要求等をして同乗した者に対する罰則

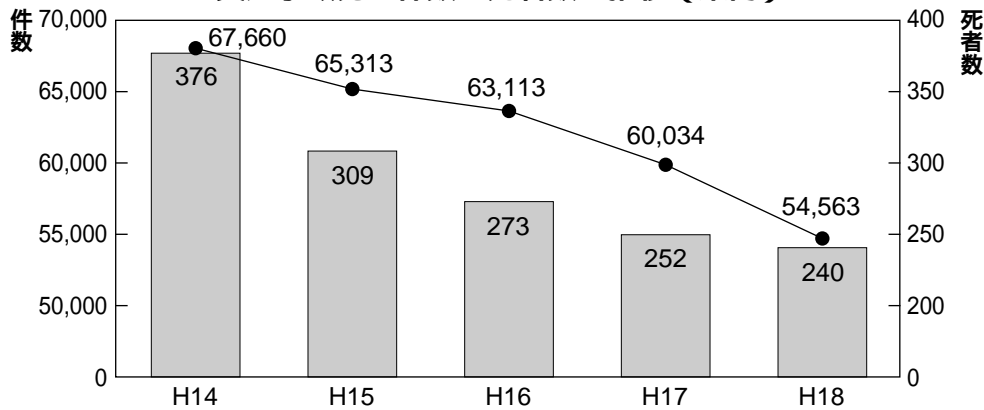


飲んだ人の車に乗らない!

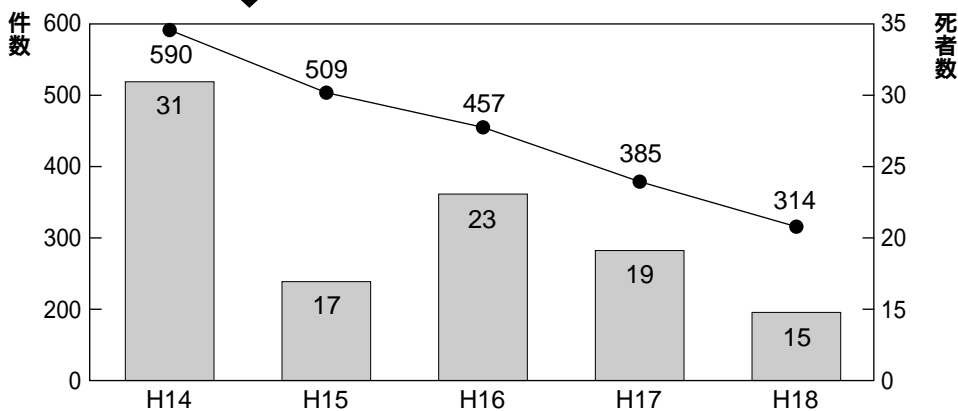


全国ワースト6位

交通事故発生件数・死者数の推移（県内）



うち、酒酔い運転等事故によるもの



Q・なんの順位でしょうか？
A・今年の1月から8月までの都道府県別交通事故死者数ワースト順位です。8月末現在、神奈川県内の交通事故発生件数は33,534件を数え、死者は157人に及び、全国ワースト6位となっています。

（資料提供：神奈川県警察）

後期高齢者医療制度

③

平成20年4月から 『75歳以上の方』の医療制度が変わります

現在の老人保健制度は、平成20年4月から「後期高齢者医療制度」へと変わります。「後期高齢者医療制度」は、神奈川県内の全ての市町村が加入する、神奈川県後期高齢者医療広域連合が運営します。

この制度の被保険者は、神奈川県内に在住の75歳以上の方や、65歳以上で一定の障害のある方です。

平成20年4月1日時点で75歳以上の方は同年4月1日から、それ以降に75歳になられる方は誕生日当日から、「後期高齢者医療制度」の被保険者となり、広域連合から新しい被保険者証が発行されます。（今までお使いの国民健康保険や会社の健康保険等の被保険者証、老人保健医療受給者証等は使用できなくなります。）

「後期高齢者医療制度」の被保険者となると、国民健康保険や会社の健康保険等の被保険者ではなくなります。被保険者の方、一人一人に保険料を納めていただくことになり、原則、年金から天引きさせていただくことになります。（健康保険等の被扶養者で、今までご自分で保険料を払われていな

かった方も、保険料を納めていただくことになります。）

なお、通院や入院時の自己負担は、現在の老人保健と同じ1割負担もしくは3割負担で、変更はありません。

広域連合及び市町村から、所得の把握のため「簡易申告書」をお送りする場合がありますので、届きましたら、ご記入のうえ、同封の返信用封筒にて提出してください。



問合せ

神奈川県後期高齢者医療
広域連合事務局
☎045 440 6704
町民課保険医療班
☎81 1114

10月15日(月)から21日(日)は行政相談週間です

行政相談制度を広く皆様に知ってもらい、利用していただくため、毎年10月に行政相談週間を設け、各種行事を実施しています。

「行政相談制度」は、役所の仕事に対する苦情・意見・要望等を相談委員がお聴きしてその解決を促進するとともに、皆様からの声を行政に役立てるものです。

「苦情がある」「困っていることがある」「こつしてほしい」「どこに相談したらいいかわからない」など、行政に

関する相談がありましたらお気軽にご相談ください。

中井町では、町民の方が気軽に相談制度を利用いただけるよう行政相談、人権相談、心配ごと相談を10月30日(火)に合同で開催します。行政相談委員、人権擁護委員、民生・児童委員がご相談に応じます。事前予約も必要ありませんので、お気軽にお越しください。

総務省行政相談委員
曾我敏雄(大久保)

合同相談 10月30日(火)

9:30～11:30 保健福祉センター
しらさぎ
13:30～15:30 井ノ口公民館



問合せ

神奈川行政評価事務所
(行政苦情110番)
☎0570 090110
庶務課庶務班 ☎81 1111

町指定金融機関の変更

10月1日より、町指定金融機関をかながわ西湘農業協同組合に変更しました。これに伴い、同日より同農協中井支店の職員が役場出納室派出職員として勤務しています。期間は平成21年9月末までの2年間です。

問合せ 出納室 ☎81 3904

まちのわだい アラカルト

男女共同参画推進講演会

9月8日(土)農村環境改善センターで、男女共同参画推進講演会が開催されました。

講演会は、「防災と復興に女性の視点を」阪神・淡路大震災から」をテーマに、ウイメンズネット・こうべ代表の正井礼子氏を講師に招いて



自転車も安全運転で

第29回自転車の安全な乗り方 足柄上地区大会

足柄上地区大会

8月23日(木)、南足柄市体育センターにて「第29回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会」が開催され、本町からは中村・井ノ口両小学校の児童16名とPTAのお母さん4名が出場しました。
選手は8月の猛暑の中、安全走行や技能走行の練習や、学科テストの

勉強を一生懸命がんばりました。

大会では、児童団体の部で「みかんチーム」が準優勝「しらすぎチーム」

が4位入賞しました。みかんチームは来年開催される県大会に出場する予定です。また、個人では瀬戸祐馬くんが2位、横山瑛司くんが5位、松本信一朗くんが7位、平野正起くんが9位に入賞、岩本孝行くんが敢闘賞を受賞しました。

【出場メンバー】(敬称略)

みかんチーム(中村小学校)
須藤 翔太 瀬戸 祐馬
須藤 輝 横山 瑛司
たけのこチーム(中村小学校)
高橋 侑己 石塚 公隆
鈴木 里代菜 土屋 李央
しらすぎチーム(井ノ口小学校)
池上 裕太 黒田 綾人
松本 信一朗 平野 正起
やまゆりチーム(井ノ口小学校)
岩本 孝行 早田 信太郎
川瀬 大輝 原 圭佑
ききょうチーム(母親チーム)
鈴木 弘美 土屋 啓子
北澤 茂美 小林 美智代

一生懸命練習に励んだ児童やお母さん、そして指導にあたっていただいた中村・井ノ口の両駐在さん、中井町交通指導隊のみなさん、本当にありがとうございました。



今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎81 - 3907

井ノ口公民館図書室 ☎81 - 3311



成人書

生きる (北野 武)
叱る言葉 (Frau編集)
「話して考える」と「書いて考える」 (大江健三郎)

児童書

よしおくんが、ぎゅうにゆうを
こぼしてしまったおはなし
(及川賢治)
おふる (出久根育)
おかあさん、お元氣ですか?
(後藤隆二)



成人書

沈底魚 (曾根圭介)
嬉しうて、そして...
(城山三郎)
オトナの片思い (石田衣良)

児童書

旅ねずみ (松居スーザン)
つきのよのものごたり
(黒井 健)
ぽっかりつきがでましたら
(渡辺有一)

墨絵教室同好会



題名「近江」
小清水宗二(宮向)

なかい文芸

俳句同好会

喜雨ありて土の匂いが生れけり 池田ミツ子
輪唱の切れることなくつくつくし 岩淵 和信
板の間の風のよどみや秋暑し 野中 由実
秋めくや雲の中より雲動き 山口 清山
鳴き絶えし蝉走り根の窪に置く 須藤喜美代
全身で自転車こぐ子夏帽子 倉橋 幸子
新涼の気分晴ればれ蛙に座す 大野 英峰
かたづけけるでもなく稗の抜かれあり 石黒 雅風
生徒等の稲田ほどよく実りをり 大澤 嘉子
踏み入りし白露の畦でありしかな 小林 景峰
擦れ違う仕事師の汗臭いけり 加藤 涼風
秋の風感じるだろか壺の夫 中村 初江
生き甲斐の一つに俳句旅の秋 早野光村子
里山のどこに佇っても蝉時雨 多田てる夫

滞短歌会

ためらひつつ脳外科医院にわれは来ぬ
身内に脳病む者多くして
ひ孫らもやうやく帰りし夕暮を
こと更高く蝉の声する
この暑さ七十四年とふ我が畑の
里芋の葉も枯れはじめたり
落雷の停電と断水に九歳の
孫は始めての勉強を言ふ
娘に誘はれ故里丹澤の花火見る
ひと、き膝の痛み忘れて
父逝きて三十余年かその朝を
咲きるし日光キスゲも絶えぬ

石田智恵子
石田 好江
舟川 春子
新谷美千代
山本三矢子
池谷 久子

短歌同好会

曾孫早や二歳の誕生迎え来て
ケーキの炎ふつと消したり
召され行く夫のためにと吾子を背に
青梅汁煮つめし遠き日惚ぶ
となり合う菜園通う人びとと
術交わしつつ寸暇を憩う
放流の鯉びちびちと川のぼり
餌に群がりて背ひれが光る
寒風に吐く息白く土手ゆけば
わずかに川面にもやが立ちゆく
わが町は豊かな緑澄みし空
鳥のさえざり川のせせらぎ
四国よりの娘夫婦と孫達に
囲まれ話す時間尊し
床下にかくし置きたる米出して
終戦祝うにがさ忘れぬ

星野 雪江
曾我 鈴子
相原 ハル
中村 せつ
平澤 節子
蟹江 俊江
萩野 秋子
小清水時子

寄付



8月30日(木)、毎年ご寄付をいただいています松田地区建設業協会より、防災資機材充実のために、ブルーシート50枚をいただきました。

ご厚意に添うよう有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



10月1日は浄化槽の日

～浄化槽の法定検査・清掃・保守点検をしていますか?～

浄化槽を設置している方には、浄化槽法により「法定検査」「清掃」「保守点検」の3つが義務付けられています。浄化槽を適正に管理して、私たちの川や海を守りましょう。

法定検査と保守点検は異なるものです。詳しくは、県のホームページ (<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/15/1589/eisei/kankyou/joukasou.html>) をご覧ください。

問合せ 足柄上保健福祉事務所生活衛生課
☎83-5111 内線422

サークルファイル

掲載希望団体を募集します

申込方法 掲載希望の団体は、企画課 ☎(81-1112) までご連絡ください。

レクリエーションダンス



この会は、健康かながわ普及委員及び町健康普及員の任期を終了した希望者により構成されています。昭和57年に発足、以来25年間脈々と引き継がれ、現在1期生から11期生までの32名で活動しています。

発足当時、町では働き盛りの脳卒中死亡率が高く、健康づくり運動が展開されていきました。わかくさ会でもこの運動を推進し、健康で長生きし明るい生活を送るため、健康意識の高揚を図るとともに会員相互の親睦を目的として活動を始めました。現在では、主に町の母子保健事業や地域支援事業、ふれあいと交流の里づくり事業に協力するほか、町社会福祉協議会などで行う各種事業や研修会に参加しています。また、ボランティア活動は体力づくりからと、転倒骨折予防体操を機会がある度に行い、今では会員の中から多くの指導員が誕生し、各地域で活躍しています。

そのほか、毎年行っている救命救急講習会やフェスティバルでの体力測定、今年初めて企画したレクリエーションダンスなどには会員以外の方も参加していただきました。今後、も多くの方の参加を願っています。

団体に関する問合せ
武井光代 ☎(81)2535

Vol.18

「わかくさ会」

地域活動ファイル

武井 光代(大久保)

ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。

9/2(日) 総合防災訓練



約2千人が参加

各自主防災会では、初期消火や応急手当、炊き出しなどの訓練が行われました。
町では、災害対策本部を設置し、想定される被害状況に対する応急対策訓練などを実施しました。

9/15(土) 中井っ子全員集合



今回で第10回となった「中井っ子全員集合」。
260人の中井っ子が外遊びで体を使って、元気よく遊びました。(中井町子ども会育成指導者連絡協議会主催)



9/17(月) 祝敬老会



75歳以上の方911名(男性344名、女性567名)を対象に、長寿をお祝いする敬老会が行われました。
今年の長寿夫妻は、ダイヤモンド婚式(60年)9組、金婚式(50年)13組の方々でした。

今月の納付

- 町 県 民 税 第3期分
- 国民健康保険税 第4期分
- 上下水道使用料 8・9月分
- 介護保険料 第4期分

納期限は10月31日(水)です

お支払いは便利な口座振替をご利用ください

世帯と人口

平成19年9月1日現在(前月比)	
世帯数	3,301世帯(+1)
人口	10,047人(-1)
男	5,100人(-4)
女	4,947人(+3)



本誌は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。